

住民参画、地域密着視点がカギ

全道老人福祉施設研究大会シンポ



平成25年度全道老人福祉施設研究大会
札幌市内で開かれた全道老人福祉施設研究大会シンポジウムで、地域包括ケアに向けて先進的な取り組みを進める道内五事例が発表された。それぞれが各地域の生活課題に応じた独自の活動を展開する中、▼住民参画▼地域密着の視点▼的確なニーズ把握といった共通のキーワードが浮かび上がった。

地域包括ケアに向け 先進5法人事例発表

札幌市内で開かれた全道老人福祉施設研究大会シンポジウムでは、地域包括ケアに向けて先進的な取り組みを進める道内五事例が発表された。それぞれが各地域の生活課題に応じた独自の活動を展開する中、▼住民参画▼地域密着の視点▼的確なニーズ把握といった共通のキーワードが浮かび上がった。

コーディネーターをアシストするについて合

務めた泉田照雄氏(全道高齢者ケア研究会研究委員長)は、道内には地域包括ケアシステム構築に向けた先進事例が多く、その理由として人口密度の低い自治体が多いなど、地域特性があると説明。一方、平均的にレベルが高いわけではなく、地域間格差が大きいとも指摘。身近な先進事例を通して、包括ケア構築のポイントを学び取ってほしいとした。

事例発表に先立ち発言した本間和彦道保健福祉部高齢者保健福祉課長は、高齢者保健福祉計画、介護保険事業計画も「保険料の改定やサービス量に目が向き、マンネリ化し、情勢変化や将来像を見据えた議論を、おろそかにしているのではなかいか」と問題提起。わがまちの包括ケア……身近な先進事例から包括ケアのポイントを学んだ



行政、事業所、住民「三者協働」で定着 網走福祉協会(網走市)

網走市内で十三年から三つのサテライトサービスを提供している社会福祉法人網走福祉協会の実績を、特養レインボーハイイツの石丸司施設長が報告した。

上かかる利用者や職員の負担軽減へ、実施主体が同市、運営主体がレインボーハイイツという形態で、集落センターや消防団詰所を利用し週三回一カ所、週一回二カ所を実施。利用料五百円(午前10時～午後3時)、一日平均六人、八人の利用があり、送迎は地域住民ボランティアが担うことで十分程度に短縮した。職員二人がレク、介護相談を担当、月一回は市保健師による健康相談が開かれ、昼食は

行政、事業所、住民「三者協働」で定着

網走福祉協会(網走市)

石丸司レインボーハイイツ施設長

社会福祉法人川邊弘美別荘恵園施設長の川邊弘美氏は、地域還元事業として着目した「支え合い、笑い」を対象に基本六カ月、週一回の九十分プログラム(学習療法、ハンド



情報分散させない 人のつながり大切に

川邊弘美別荘恵園施設長

美特養別荘恵園施設長の川邊弘美氏は、地域還元事業として着目した「支え合い、笑い」を対象に基本六カ月、週一回の九十分プログラム(学習療法、ハンド

住民力の『すごさ』、多様性を実感

さつき会(鷹栖町)

波瀾幸敏鷹栖さつき苑施設長



社会福祉法人さつき会が鷹栖町内で、事業所開設前から人と人のつながりという「下地」づくりを経て、その中に「地域安心拠点」としての施設をつくるアプローチに挑んだ結果、実感させられた「住民力のすごさ、多様さ」を波瀾幸敏施設長が解説。

社会福祉法人美瑛慈光会が、美瑛町内の四つの日常生活圏域に小規模多機能型居宅介護の整備を進めている社会福祉法人美瑛慈光会。安倍信一理事長は、実践してきた地域サテライトケアについて「施設を地域生活の下に再統合させていくための取り組みに外ならない」と説明した。



地域生活の下に 施設を再統合

美瑛慈光会(美瑛町)

社会福祉法人美瑛慈光会が、美瑛町内の四つの日常生活圏域に小規模多機能型居宅介護の整備を進めている社会福祉法人美瑛慈光会。安倍信一理事長は、実践してきた地域サテライトケアについて「施設を地域生活の下に再統合させていくための取り組みに外ならない」と説明した。



介護に加え社会福祉視点

三瓶徹四恩園総合施設長

三瓶徹総合施設長は「介護だけでなく、社会福祉の視点で取り組んでいる」と述べた。北広島市内の廃校舎を活用し、住民参加による都市型シームレスケアに挑戦している社会福祉法人北広島正

北広島市内の廃校舎を活用し、住民参加による都市型シームレスケアに挑戦している社会福祉法人北広島正

北広島市内の廃校舎を活用し、住民参加による都市型シームレスケアに挑戦している社会福祉法人北広島正

北広島市内の廃校舎を活用し、住民参加による都市型シームレスケアに挑戦している社会福祉法人北広島正

北広島市内の廃校舎を活用し、住民参加による都市型シームレスケアに挑戦している社会福祉法人北広島正

北広島市内の廃校舎を活用し、住民参加による都市型シームレスケアに挑戦している社会福祉法人北広島正

北広島市内の廃校舎を活用し、住民参加による都市型シームレスケアに挑戦している社会福祉法人北広島正

北広島市内の廃校舎を活用し、住民参加による都市型シームレスケアに挑戦している社会福祉法人北広島正

北広島市内の廃校舎を活用し、住民参加による都市型シームレスケアに挑戦している社会福祉法人北広島正

北広島市内の廃校舎を活用し、住民参加による都市型シームレスケアに挑戦している社会福祉法人北広島正

北広島市内の廃校舎を活用し、住民参加による都市型シームレスケアに挑戦している社会福祉法人北広島正

北広島市内の廃校舎を活用し、住民参加による都市型シームレスケアに挑戦している社会福祉法人北広島正

北広島市内の廃校舎を活用し、住民参加による都市型シームレスケアに挑戦している社会福祉法人北広島正

北広島市内の廃校舎を活用し、住民参加による都市型シームレスケアに挑戦している社会福祉法人北広島正

北広島市内の廃校舎を活用し、住民参加による都市型シームレスケアに挑戦している社会福祉法人北広島正

市街地を含む圏域では本体的特養に加え、新たに小規模多機能型併設した地域密着型特養をサテライトとして整備。その他の三圏域にも小規模多機能型を「一カ所ずつ整備(圏域は設置予定)し、地域住民との連携により配食・訪問サービスを組み合わせ、在宅高齢者を支えるイメージだ。

施設機能を地域に分散させていく手法は受益者が住民であることから、法人と自治体の協働もスムーズで、社会福祉法人にとって極めて有効な地域展開手法」と結んだ。

地域還元事業として着目した「支え合い、笑い」を対象に基本六カ月、週一回の九十分プログラム(学習療法、ハンド

地域還元事業として着目した「支え合い、笑い」を対象に基本六カ月、週一回の九十分プログラム(学習療法、ハンド

地域還元事業として着目した「支え合い、笑い」を対象に基本六カ月、週一回の九十分プログラム(学習療法、ハンド

地域還元事業として着目した「支え合い、笑い」を対象に基本六カ月、週一回の九十分プログラム(学習療法、ハンド

地域還元事業として着目した「支え合い、笑い」を対象に基本六カ月、週一回の九十分プログラム(学習療法、ハンド

地域還元事業として着目した「支え合い、笑い」を対象に基本六カ月、週一回の九十分プログラム(学習療法、ハンド

地域還元事業として着目した「支え合い、笑い」を対象に基本六カ月、週一回の九十分プログラム(学習療法、ハンド

地域還元事業として着目した「支え合い、笑い」を対象に基本六カ月、週一回の九十分プログラム(学習療法、ハンド

地域還元事業として着目した「支え合い、笑い」を対象に基本六カ月、週一回の九十分プログラム(学習療法、ハンド

地域還元事業として着目した「支え合い、笑い」を対象に基本六カ月、週一回の九十分プログラム(学習療法、ハンド

地域還元事業として着目した「支え合い、笑い」を対象に基本六カ月、週一回の九十分プログラム(学習療法、ハンド

地域還元事業として着目した「支え合い、笑い」を対象に基本六カ月、週一回の九十分プログラム(学習療法、ハンド

介護事業の枠を超えただけに、熱意を持って、地域社会づくりの視点

介護事業の枠を超えただけに、熱意を持って、地域社会づくりの視点

介護事業の枠を超えただけに、熱意を持って、地域社会づくりの視点

介護事業の枠を超えただけに、熱意を持って、地域社会づくりの視点

介護事業の枠を超えただけに、熱意を持って、地域社会づくりの視点

介護事業の枠を超えただけに、熱意を持って、地域社会づくりの視点

介護事業の枠を超えただけに、熱意を持って、地域社会づくりの視点